

久保田章市(くぼたしょういち) 法政大学地域研究センター客員教授

法政大学経営大学院教授を経て、島根県浜田市市長を3期12年間務める。
2025年10月に法政大学地域研究センター客員教授。島根県立大学で
「地域経営論」、事業構想大学院大学で「長寿企業研究」の講座も担当。
これまでの研究、行政経験を活かし、講演活動にも取り組んでいる。



□プロフィール

1951年4月、島根県浜田市生まれ。東京大学卒業。法政大学大学院修士課程修了(MBA取得)。横浜国立大学大学院博士課程(後期)単位取得満期退学。
1975年4月、三和銀行(現三菱UFJ銀行)入行。厚生省出向、支店長・部室長等を歴任。
2006年1月、三菱UFJリサーチ&コンサルティング執行役員。4月より島根県立大学非常勤講師。
2008年4月、法政大学経営大学院教授。専門は中小企業経営、後継経営者育成など。
2013年10月、島根県浜田市市長就任。3期12年務め、2025年10月退任。在任中島根県市長会会長、中国市長会会長、全国市長会副会長、全国過疎地域連盟副会長等歴任。
2025年10月、法政大学地域研究センター客員教授。
(継続して島根県立大学非常勤講師。2026年4月からは事業構想大学院大学客員教授)

□主な論文

『中小企業の後継者育成についてのベストプラクティスの研究』(2005年、日本中小企業学会論集)
『中小企業における世代交代と経営革新の研究』(2011年、大阪経済大学中小企業季報)
『地方創生における地域中小企業の役割と自治体支援』(2017年、日本中小企業学会論集)

□主な著書

『百年企業、生き残るヒント』(2010年、KADOKAWA)
『小さな会社の経営革新、7つの成功法則』(2013年、KADOKAWA)
『二代目が潰す会社、伸ばす会社』(2013年、日本経済新聞出版社)
『役所のしくみ』(2025年、日本経済新聞出版社)

□所属学会

地域活性学会(前副会長。現在は理事・名誉顧問)、日本中小企業学会

□講演

中小企業の事業承継、地方自治体での地域活性化に関する講演多数。演題例は以下。

[経済団体向け]	『企業発展のカギは、経営後継者の育成と経営革新』
[自治体・地域団体向け]	『地域活性化のカギは、官民連携による仕組みづくり』
[自治体職員向け]	『今、地方自治体に求められていること』

連絡先 法政大学地域研究センター 久保田章市

メール shochan.kubota(アットマーク)gmail.com